

ペノキスラム水和剤 ワイドアタック SC	取扱メーカー： 北興、三井アグロ 原体メーカー： ダウ
成分： ペノキスラム〔スルホンアミド系〕……………3.6%	性状： 淡褐色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 茎葉処理型の中後期除草剤である。
- ノビエの5葉期まで有効で、他の雑草も広い生育ステージに対応できる。
- 広範囲な水田雑草を1成分で防除できる。
- 「1成分」＋「低薬量」で環境負荷もより軽減できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 本剤は懸濁性液体なので、使用の前に容器をよく振って均一な状態にしてから所定量を取り出す。希釈は正確に行う。
- 散布液は使用当日に調整する。

雑草名	散布適期
ホタルイ	花茎抽出始まで
ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	4～6葉期まで
ヒルムシロ セリ	生育期まで
クログワイ	草丈20～30cm まで
オモダカ	草丈30cm まで
クサネム（一年生）	草丈20cm まで
シズイ	草丈10cm まで
コウキヤガラ	草丈20cm まで
ミズアオイ（一年生）	3～4葉期まで

●オモダカ、クログワイ、シズイ、コウキヤガラ防除は、それぞれの雑草に有効な前処理剤との組み合わせで使用する。また、クログワイ、オモダカに有効な前処理剤と組み合わせて連年施用する

ことにより、さらに効果が向上する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 移植水稻では、散布する前にできるだけ落水か浅水状態にして、水の出入りをとめ、まきムラのないように均一に散布する。
- 散布後少なくとも2日間（浅水処理は3日間）はそのままの状態を保ち、入水、落水、かけ流しはしない。また散布後降雨があっても落水はしない。
- 処理後1日以内に降雨があると効果が不十分になるおそれがあるので、晴天の持続する時を選んで使用する。
- 深水にすると効果が劣るので注意する。
- 稲の出穂時の散布は薬害のおそれがあるので使用は控える。
- 薬害のおそれがあるので展着剤は添加しない。
- 薬害を生じるおそれがあるので、周辺作物にからないように十分注意する。
- 共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稻）への薬害の注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）への薬害の注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 眼に対して弱い刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗する。

【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		使用方法	本剤の 使用回数
			薬量	希釈水量		
移植水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草	移植後20日（稲 5葉期以降）～ ノビエ6葉期 但し、 収穫30日前まで	100 ml	100 ℓ	落水散布又は ごく浅く湛水 して散布	2回以内 ※
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ セリ ヒルムシロ	稲3葉期～ ノビエ5葉期 但し、 収穫30日前まで			雑草茎葉散布 又は全面散布	

※ベノキスラムを含む農薬の総使用回数：2回以内